

第33回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

B. 交通・まちづくり

【HP 掲載No.B02】

発表No.	B02
タイトル	大規模ビルにおける館内共同配送の導入基準に関する研究
所属・名前	一般財団法人計量計画研究所 剣持 健 水田 哲夫 福本 大輔 加藤 昌樹 大手町・丸の内・有楽町地区駐車環境対策協議会 渡邊 仁
キーワード	①大規模ビル ② 物流 ③ 館内共同配送
<p>本研究は、都市部の「大規模ビル」において、ビルの利用者の活動を支え、利便性を確保するための機能の1つである「物流」に着目し、ビル内の物流を効率化する「館内共同配送」の効果や導入基準について研究を行ったものである。</p> <p>東京都心の大手町・丸の内・有楽町地区の複数のビルを対象に館内配送の実態調査および同地区で配送を行う運送事業者を対象にヒアリング調査を実施した。これらの調査の結果をもとに、ビルの規模（階数、フロア面積）から、ビルに集まる貨物量、運送事業者がビル内の全テナントに貨物を届けるのに要する総時間（館内配送時間）を推計する簡易な数学モデルを構築した。構築したモデルを適用して、規模の異なる複数のビルを想定し、「館内共同配送」の導入による館内配送時間の短縮効果を算出し、ビル間で比較することにより、「館内共同配送」の導入メリットが大きいビルの規模要件（導入基準）を明らかにした。</p>	